

問 エssenシャルワーカーの優先接種に取り組めないか。

副町長 町内の保育士、介護施設の従事者など医療機関と連携し優先順位を決めて取り組む。

エssenシャルワーカーの優先接種を

【答】
優先順位を決めて取り組む

大城 勇太議員

問 南風原町独自のPCR検査や支援ができないか。

民生部長 町内の保育園、幼稚園、介護施設の従事者に令和2年度から実施している。県の取り組みとして、学校でコロナ感染が発生した場合、クラス全員がPCR検査が出来るような体制を取っている。本町も県と一緒にPCR検査に取り組んでいきたい。



**【保育所、幼稚園等職員向け】
新型コロナウイルス感染症PCR検査のご案内（概要）**
(内閣官房モニタリング調査／令和3年度沖縄県新型コロナウイルス感染症PCR検査強化事業)

概要

- 県内の保育所、幼稚園等に勤務し、利用者と接する職員は、定期的にPCR検査を受けることができます。
※国が実施するモニタリング調査として実施します。
なお、モニタリング調査が終了した場合、検査事業を継続することを希望する市町村においては、県及び市町村事業として実施する予定です。
- 障害福祉サービス施設・事業所において、感染拡大を未然に防止するために検査を実施するものです。

南星中体育館照明の取替を

問 南星中学校PTAから、体育館照明が33個中17個も切れていて各部活動や、大会等に支障が出ている。どうにか照明を取り替えて頂きたいがどうか。

教育長 南星中は昭和62年に海邦国体の会場にもなるほど大きい体育館だ。時間が経ち昇降設備も難しい状態だが、LEDも含め早急に対応する。

放置車両の早期対応を

問 津嘉山地内町道232号線に平成27年からある放置車両の早期対応をしてほしいがどうか。

総務部長 再度通知を送り本人に撤去を求め、適切に対応していきたいと考えている。

**「生理の貧困」
解消せよ**

【答】
予備費等で
早めに対応する

浦崎 みゆき議員

問 コロナ禍の中、5人に1人が生理用品購入に困っていることが国会でも取り上げられ問題となっている。いわゆる「生理の貧困」について本町はどのように対応するか。



町長 この問題は、コロナ禍の中で浮き彫りになったと感じている。このような問題にこそ、予備費等の活用も含めどのような形で届けるかを早めに対応したい。

救急医療情報キットの普及を

問 本町では医療情報が一つにまとめられた緊急医療情報キットを無料配布をしている周知活動が必要ではないか。

町長 大切な命を守る手段の一つになる為、周知を図る。

高齢者・障がい者など万が一に備えたい人のために

救急医療情報キット



精神保健福祉手帳の切替え時の通知を

問 精神保健福祉手帳は2年に1回更新である。期限が過ぎたことで不利益を被ることもあり、切替え時に通知が来ないか。

町長 判定は沖縄県で本町は手帳交付のみとなる。県全体で進めるべきと考える。本町としても前向き取り組みながら、県にも、要請して行きたい。

こんな質問もしました。

- 動物愛護の取り組みは
- 福祉行政について